

野の声よ、廟堂で叫べ

ポリティカにつぽん

早野 透 (本社コラムニスト)

あれは、2000年の夏の初めだった。先進国首脳が集まった沖縄サミットのときのこと、嘉手納基地のフェンスをぐるり「人間の鎖」が囲んだ。2万7千人が手をつなぐ鎖の中に社民党の福島瑞穂さんも辻元清美さんもいた。

ジュゴンの棲む美しい海、辺野古海岸ではニライカナイの祭りを催した。ここに普天間の代替基地をつくるなんて！歌手喜納昌吉は「すべての武器を楽器に」と叫び、世界の少数民族が歌と踊りを披露した。ニライカナイとは、神々の理想郷のこと。喜納氏は後に民主党参院議員になる。

2009年の夏の終わりの総選挙で、歴史的な政権交代が実現した。福島さんも辻元さんも喜納氏も野党から与党に変わった。あの

民社国政権発足

とき、炎天下の野外で叫んでいた人たちが、これからは政府を動かす、国家を担う。人々の一票が「選挙交代」を命じた。民主主義ってなんておもしろいんだ！

「新しい政治」の指針は、民主党、社民党、国民新党の3党の「連立政権合意」である。交渉は1週間かかった。社民党が粘って、意外と難産だった。

なにぶん、福島さんは選挙戦でこう主張していた。「民主党の一人勝ちはない。社民党は、ハムサンドのハムになる。パンじゃありません」。辻元さんは「社民党は新政権の品質保証をする」という言い方をしていた。参院では、社民が議席を加えて与党過半数に

なるのだから、それをテコに言うべきは言わなくてはならない。焦点は、社民党の「平和主義」をどのように盛り込めるかである。

社民党は、普天間基地の辺野古移転には絶対反対である。インド洋での給油もソマリアの海賊対策も、自衛隊の海外派遣には反対である。非核三原則も法制化した。憲法改正発議につながる憲法審査会も動かしたくない。テーマはいっぱいある。

民主党はいえ、鳩山由紀夫代表がオバマ米大統領と「まず信頼関係づくり」の会談をしなければならぬのに、その前に社民党とややこしい合意はしたくなかった。連立の交渉相手の岡田克也幹事長は、どれもこれもほとんどゼロ回答でいへなかった。

結論をいえば、連立合意は社民党の粘り勝ちとなる。それをもたらしたのは「福島瑞穂の逆噴射」と「忍野辻元の裏交渉」である。実は、福島さんはもともと社民

党の独自路線で、必ずしも連立志向ではなかった。かつて「自社さ」の与党経験のある辻元さんら、連立の中で政策実現を図るべきだという連立積極派との間で、長く論じ合ってきた。だが、いざ連立が決まると、福島さんは社民党の主張を盛り込むべく、鳩山代表や岡田幹事長にがんがん携帯電話をかけた。最後は沖縄問題に絞って譲歩を求めた。「逆噴射」のゆえんである。

民主党の提案は、「沖縄の心情を踏まえ、沖縄基地のあり方をはじめとする2国間の課題について解決を図る」というもので、無色透明で方向性もわからない。辻元さんは、沖縄選出の社民党の照屋寛徳衆院議員や民主党の喜納昌吉参院議員と連絡、現地から声をあげてもらおうと頼んだ。沖縄県議会の超党派の議員が上京、各党を回った。連合沖縄も動いた。

辻元さんは、民主党のマニフェストには「日米地位協定の改定を

提起し、米軍再編や在日米軍基地のあり方についても見直しの方向で臨む」と書いてあるのに目をつけた。ひそかに岡田幹事長に連絡、「マニフェストに書いてあることも書けないの」と迫った。民社党のある幹部は「連立協議の表向きの交渉の裏で、社民党の忍者的ように辻元清美がぎりぎり詰めてきた」と述懐する。これで辺野古基地建設も「見直し」の対象となるはずである。

テレビを見ると、民主党は308議席、社民党はたった7議席で「ごねるな」とコメントターがしゃべっている。しかし比例区の得票は、民主党2984万にに対し、社民党300万である。得票比例なら、社民党は30議席あってもいい。閣僚2ポストあってもいい。2大政党の間で、あえて投げられた300万票は「平和」の信念票である。社民党は「ハムサ

ンドのハム」たるべし、「品質保証」を果たすべし。これから民社党は対米配慮の現実主義にぐんと傾くおそれがある。党首クラスの「閣僚委員会」で大声をあげるべし。9年前の「野の声」が廟堂に入るのだから。連立のゆたかさとはそういうものである。

連立合意の中では、当初、前文の中にまぎれていた「憲法」が独立項目に立てられた。そこには「唯一の被爆国として、日本国憲法の平和主義をはじめ国民主権、基本的人権の三原則の順守を確認するとともに、憲法の保障する諸権利の実現を第一とし、国民の生活再建に全力を挙げると書きこんだ。

いまや憲法にある「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」も「ひとしく教育を受ける権利」も「勤労の権利」も「勤労者の団結する権利」も侵されている。であれば、憲法9条をうんぬんするのは、その先のことですよ。

の先のことですよ。